

委員会のうごき 視察調査報告

総務常任委員会

6月定例会終了後、各常任委員会ごとにテーマを定め、視察調査を行いました。
議員1人当りに支給される旅費は6万円。

妻木晩田の 活用策を求めて

佐賀県吉野ヶ里町 他

平成元年に工業団地造成地から、邪馬台国時代の「クニ」が発見され、全国報道された。

平成3年に国の史跡指定となり、平成13年に吉野ヶ里歴史公園が開園した。公園全体の面積は117ha（国営54ha、県営

63ha）。現在70棟以上の建物が復元されている。

入園者は年間45万人。

吉野ヶ里遺跡は国史跡のため復元された建物群

は立派な物で、古代の「ムラ」が忠実に再現されている。

しかし、訪れた人が想像力を働かす余地は少ない。

平地のため、周囲はすっかり商業施設に囲まれ、民家が立ち並び、遊歩道からも民家や道路が見え、古代に思いを馳せるには程遠いムードである。

多様化する観光ニーズ



復元された建物の中には人形が並ぶ

の中で、一般住民と密着した行事が組みにくい、国営施設ゆえの制約が多いといった課題もある。

まとめ

我が町の妻木晩田においては、周囲の風景を大切にして、古代の風「ロマン」をより強く感じさせる公園化の方向へ向いた方が良くと思われる。

手付かずの自然を守り、地域住民も観光客も共にいやされる施設や行事を目指してはと提言する。

(2) 阿蘇薬草園 概要

阿蘇山の裾野に約8ha、600種の薬草・ハーブが栽培されている。

特徴

東洋医学研究家による薬草健康教室、薬膳炭火焼料理などもあり、阿蘇山観光の一翼を担っている。

まとめ

健康志向を受け、大山町でも同様の取り組みがあつてよいと提言する。

経済建設常任委員会

地域ブランドづくり —大山恵みの里構想実現に向け—

大分県日田市、大分市 他

調査地

(1) 大分県日田市大山町

ひびきの郷

(2) 大分県大分市

大分県漁協佐賀関支店

調査日

6月26日～28日

調査の概要

(1) ひびきの郷

日田市と合併をした旧大山町は、旧大山町と交